



国際NGOスタッフ・渡辺直子さんが モザンビークに入国できるように 署名で応援してください！

モザンビークでの大規模農業開発事業「プロサバナ」に反対する現地農民たちに寄り添い、活動をしていた国際協力NGO「日本国際ボランティアセンター（JVC）」スタッフの渡辺は、2017年8月以降、はっきりと理由を説明されないまま、**モザンビークへの入国ビザが発給されず**、現地に入ってから活動ができなくなりました。このような対応はこれまでに例がない、**異常事態**です。

これは、日本の市民団体が行う現地での聞き取りなどの**活動への悪影響**を意味するだけでなく、国が進める政策に対して意見する人の入国を拒否し排除できることを見過ごすことは、モザンビーク国内にいる**現地農民たちへの弾圧をも加速させる**ことにもつながりかねないことです。

この入国拒否に対して「NO!」を伝える**皆様の応援が力になります**。
現在**5,000人達成**を目指しています！
ぜひ下記ウェブページより、署名で応援してください。

発信：モザンビーク開発を考える市民の会／日本国際ボランティアセンター（JVC）



賛同者

4,787

人

2018年12月05日現在

渡辺 モザンビーク 入国



change.org **C.**